

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年6月23日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	富良野市	代表者名	木村栄一		
担当者部署	スマートシティ推進室スマートシティ戦略課	連絡先電話番号	0167-39-2305		
担当者役職	課長	担当者氏名	木村栄一	連絡先E-mail	
住所	0768555 北海道富良野市弥生町1番1号				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	本多 康幸
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	複数の自治体職員がオンラインで参加したが、それぞれの参加者の状況も上手に引き出し、課題解決に向けての意見交換を充実させてくれた。 ファシリテーターとしての役割も十分に果たしていただき、残り4回も有意義な時間となることを期待しています。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (応募依頼より)	支援内容 (応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月29日	支援・助言	有	令和4年6月10日	46
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和4年6月20日	支援・助言	13時00分	15時00分	0
			活動時間 (分)		120

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	富良野市職員 外北海道内7市の職員	40人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	住民サービスの向上と職員の負担軽減に向けて、他自治体の先行事例を通じてRPAを適用する具体的な業務を明確化しDXの推進を図る	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	RPAを導入するに際して、課題を感じている自治体職員相互の意見交換を通じて、個々の悩みの解消を図りたい ※本市においては、RPAを適用する業務を5業務増やすことを今年度の目標としている	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・全8自治体 (富良野市、函館市、室蘭市、稚内市、恵庭市、釧路市、北見市、石狩市) のRPAを中心とした自治体DXの取組み状況に関する意見交換 ・北見市の書かないワンストップ窓口の説明と質疑応答 ・釧路市、北見市、石狩市は、今回初参加でアドバイザーが今までの繋がりを生かして、新たなつながりを作ってくれ、気軽に相談できる相手が増えた	
支援を受け改善又は解決された内容	・基幹システムの標準化とGovCloudへの移行を令和7年度に控えており、対象となる業務へのRPA適用について異なる考えがあることが分かり、その一層、構築時には先の見通しを立てながら	

(具体的にご記入下さい)	RPA適用について異なる意見があることがわかり、より一層、構築時には互いの見直しを立上げて進める必要があると感じた ・単にツールの導入を図るだけでなく、業務フローそのものを見直す中から、来る標準化に向けてのFit&Gapを進める必要があると感じた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 従来より意見交換を行っていたメンバーに加え、それぞれの自治体内で関心のある職員がオンラインにより多くの方々が参加してくれたため、意見集約が行えなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAの導入を進める中から、業務フローの見直しなどを含めた自治体DXの推進を図りたい職員も市民も、お互いにデジタルの恩恵を受けられることが最終目標	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



